

The World Times —10月号—

1-7 辻野璃音 1-9 竹内萌絵

○国際ガールズ・デー(10月11日)

皆さんは国際ガールズ・デーをご存じですか？国際ガールズ・デーは女の子の権利、女の子のエンパワーメントの促進を国際社会に呼びかける日です。この日には、世界各地で女の子たちを応援するイベントが開かれます。



○Interview ～海外の男女平等の実態は…？～

インタビューした人：ドリスさん

・アメリカ出身で現在は日本在住

Q. 男女の教育の状況は以前から変化しましたか？

A. 変わったと思います。以前は数学や理科の道に進むのは主に男子でした。しかし、現在、日本やアメリカ、世界では女子の理系専攻の促進に取り組む人たちもいます。

Q. アメリカなどでの男女の労働や子育ての状況はどうですか？

A. 男女ともに外に出てフルタイムで働いている人が多いです。以前よりも、たくさんの人が家事を分担し、女性の仕事だと思われていたことを多くの男性が手伝っていると思います。

○今年のガールズ・デーにちなんだイベントは…？

・「グレート・グリーン・ウォール」映画上映会（10月6日 ユナイテッド・シネマ豊洲にて）

マリ出身のミュージシャンのインナ・モジャが、セネガルからエチオピアまでの「アフリカの角」諸国横断の旅で出会った苛酷な現状の中にいる女の子たちのため、メッセージを発信していくドキュメンタリー映画です。



金曜日なので私たちは見に行くことができませんが、これをきっかけに、日本でも男女格差の問題に目を向けるきっかけになるのではないかと思います。

※参考文献

- ・ 国際ガールズ・デーの概要→<https://www.plan-international.jp/girl/girlsday/>
- ・ 上映会について→https://www.plan-international.jp/news/event/20230905_37277/
- ・ 月餅→<https://www.arachina.com>>旅行ガイド>中秋節
- ・ ツヴィーベルクーヘン→<https://tokuhain.arukikata.co.jp/weimar/2018/09/post>

○海外の秋の味覚

秋といえば、○○の秋という表現をよく耳にします。スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋…等いろいろなフレーズがありますが、今回は海外の食欲の秋を覗いてみました。インタビューの際にお聞きしたものもありますのでぜひご覧ください。



○中国 月餅 (R.Jさんより)

中秋節に食べる満月に見立てられた伝統的なお菓子です。お月見をしながら月餅を食べるようになり、「一家団欒の象徴」とされ、節句の贈答品となっています。種類は非常に多く、各地方によって風味も異なります。最近では塩漬け卵やナッツ、チョコレートクリームなど様々なアレンジがされています。

○アメリカ 旬の食材 (ドリスさんより)

日本と同様に、アメリカには秋に有名な食べ物が多くありますが、特にかぼちゃとりんごは人気で様々な料理に使われています。毎年、数億キログラムのパンプキンが収穫されており、果肉をピューレにしてパンプキンパイが作られ、種を焼いて軽食としても食べられています。また、りんごはアップルサイダーという無加糖の飲料が大人気です。



○ドイツ ツヴィーベルクーヘン

直訳すると、ツヴィーベル=玉ねぎ、クーヘン=ケーキという意味を持つパン生地のできたキッシュのような食べ物です。ワイマールでは、毎年10月にツヴィーベルマルクトと呼ばれる玉ねぎ祭りが開催されます。ここで食べられる名物料理が、ツヴィーベルクーヘンです。秋限定の発泡酒であるフェーダーヴァイサーと一緒に食べられます。

○編集後記

今回のインタビューを通して、世界の男女平等についての情勢や秋の味覚のことを知ることができました。ドリスさん、R.Jさん、お忙しい中質問に答えていただきありがとうございます。この記事を読んでくださった皆さんに、国際情勢について少しでも興味を持っていただければ嬉しく思います。